スポーツひのまるキッズの第2ステージ!
今回は道場対抗で親子の、仲間の「絆」を深めます!!

第７回 スポーツひのまるキッズ®

四国小学生柔道大会

熱血道場応援プロジェクト

参加道場大募集！

道場わっしょい!

ぜ～んぶ道場対抗戦

開催日：2016年7月31日（日）
9:15～開会式　10:00～大会

会場：愛媛県武道館（愛媛県松山市市坪西町551）

主催：一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会、一般財団法人愛媛県柔道協会

大会に関するお問い合わせ・お申込み

〒105-0014　東京都港区芝 3-17-15　クリエート三田ビル
一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会
TEL 03-6809-5615（平日 10:00～17:30）　FAX 03-3453-8590

スポーツひのまるキッズの第2ステージ!
今回は道場(チーム)対抗で親子の、仲間の「絆」を深めます!!

第7回スポーツひのまるキッズ四国小学生柔道大会

道場わっしょい!

- 先鋒から大将(親子種目)まで7人制(選手3人から参加可能)
- リーグ戦で、1チームにつき3試合
- ひとつの道場から何チームでも参加OK

※選手の重複登録はできません。
※参加料は、1チームごとにいただきます。

試合

◎先鋒 礼法+受け身(前・後・左右・前方回転)コンテスト

☆柔道の基本!
受け身の形の良さを
競います。

◎次鋒 礼法+えび&しぼりレース

☆速さも形の良さも
競います。

◎五将 スピード系

☆各試合場を往復、
往路と復路で違う
種目を行います。

Ⓐダッシュと片足跳び　Ⓑ片足跳びとバックダッシュ
Ⓒバックダッシュとあひる

◎中堅 パワー系

☆それぞれの種目を
3本勝負

Ⓐ尻相撲　Ⓑ手押し相撲　Ⓒケンケン相撲

◎三将 打込みコンテスト

☆こちらも柔道の基本、形の良さを競います。

Ⓐ背負投　Ⓑ内股　Ⓒ大外刈

◎副将 柔道の立ち技、寝技

☆まさに柔道の試合です！

Ⓐ柔道の立ち技　Ⓑ柔道の寝技
Ⓒ柔道の試合（立ち技・寝技）

◎大将（親子）

Ⓐおんぶダッシュと手押し車　Ⓑ手をつないで片足跳びと手押し車
Ⓒおんぶダッシュと両手をつないでサイドステップ

☆子どもと2試合場分の赤畳の内側を往復、往路と復路を違う競技で行います。

楽しさいっぱい丸一日柔道祭り！

全員での柔道練成会＆初心者向け柔道教室

- 国際大会優勝など輝かしい経歴をもつ先生方からの直接指導もあり、充実の練成会
- 初心者向けの柔道教室は、ユニバーサル柔道アカデミー主宰　長野敏秀先生
（柔道未経験者でも、柔道衣を着ていなくても、大丈夫。みんな集まれ～）

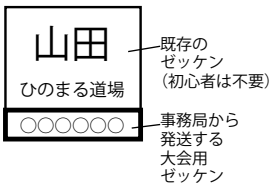
スポーツひのまるキッズでおなじみ、空くじなしの大抽選会開催！
『衣・食・住・遊』楽しいブースもいっぱい！

※詳しくはスポーツひのまるキッズ ホームページをご覧ください

スポーツひのまるキッズ　http://www.hinomaru-kids.jp/shikoku7

第７回スポーツひのまるキッズ四国小学生柔道大会　道場わっしょい！大会要項

大会名	第7回スポーツひのまるキッズ四国小学生柔道大会　道場わっしょい！
テーマ	「親子の絆」、「柔道の本質」、「道場の発展」
目的	柔道を通じ親子の絆を深め、道場間の交流をはかるとともに、柔道の楽しみを見出し少年柔道の発展と普及に繋げることを目的とする。
日時	平成28年7月31日（日）　会場８：３０　開会式９：１５
会場	愛媛県武道館（松山市市坪西町５５１）
主催	一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会、一般財団法人愛媛県柔道協会
主管	株式会社ジャパンスポーツコミッション
後援	四国柔道連盟、愛媛県、松山市、愛媛県教育委員会、公益財団法人愛媛県体育協会、公益財団法人愛媛県スポーツ振興事業団、
（昨年実績）	公益財団法人松山市体育協会、公益財団法人松山観光コンベンション協会、松山商工会議所、公益社団法人松山青年会議所、愛媛新聞社、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、共同通信社、日本女子柔道倶楽部、eJudo
参加資格	（1）全日本柔道連盟に道場登録している道場に所属しているものとその家族、友人（最大72チーム） （2）所属団体にてスポーツ安全保険等に加入している者。 ※道場所属選手以外の参加は必ず申告すること。主催者は対象者の傷害保険に加入する。 また、大会中の怪我については、応急処置を施す。 （3）このイベント参加中の映像・写真・氏名・道場名・記録等のテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット・広告物への掲載を了承すること。 （４）各チームに審判員１名を必ず帯同させること（指導者・父兄可）。 （※全日本柔道連盟公認C級ライセンス審判員以上）
チーム編成	１・２年生－1名、３・４年生－1名、５・６年生－1名を必ず入れた3名～６名の小学生とその保護者で構成することとする。なお、先鋒から副将までを小学生とし、大将は出場選手の保護者が対戦ごとに出場することとする。
イベント内容	（１）１チーム３～６名（小学生１年生～６年生）とその保護者でエントリーする団体戦とし、先鋒・次鋒・五将・中堅・三将・副将までが小学生、大将は代表保護者の７名で配置し、以下の競技をリーグ戦形式で3試合行う。 団体戦は、先鋒から大将まで以下の種目のうちどれか一つで対戦し、勝敗を決する。 五将・中堅・三将と大将はA、B、Cの3つのパターンを設定し、いずれかのパターンで実施する。 ○先鋒　礼法・受け身（前・後・左右・前方回転）コンテストを行う ○次鋒　礼法・えび・しぼりレース ○五将　スピード系　（２試合場分の赤畳の内側を往復する、往路と復路を違う競技で行う） A ダッシュと片足跳び B 片足跳びとバックダッシュ C バックダッシュとあひる ○中堅　パワー系　（それぞれの競技を3本勝負で行う） A 尻相撲 B 手押し相撲 C ケンケン相撲 ○三将　打込みコンテスト　（礼法後に） A 背負投 B 内股 C 大外刈 ○副将　柔道の立ち技、寝技 A 柔道の立ち技 B 柔道の寝技 C 柔道の試合（立ち技・寝技） ○大将（子どもと２試合場分の赤畳の内側を往復する、往路と復路を違う競技で行う） A おんぶダッシュと手押し車 B 手をつないで片足跳びと手押し車 C おんぶダッシュと両手をつないでサイドステップ ※参加の服装は柔道衣とする。（大将の保護者は安全に考慮した運動に適した服装）。 ※柔道未経験者を対象に、柔道衣を1,000円（送料別）で販売します。 （２）柔道錬成会＆クリニック（未経験者は初心者向けクリニックを予定）
団体戦進行方法	団体戦のリーグ戦とする。試合は６試合場にて行い、全ての試合進行を同時に行う。 （１）先鋒の返事・礼法・受け身コンテストは、返事－声の大きさと切れの良さ、礼法－形と間、受け身－柔らかさと形を採点の基準とする。 （２）次鋒の返事・礼法・えびとしぼりレースは、返事－声の大きさと切れの良さ、礼法－形と間、えび・しぼりレース－形とスピードを採点の基準とする。 （３）三将の打込みコンテスト　技ごとに、「くずし→つくり→形」をスムーズにできているかを採点の基準とする。 （４）副将の柔道の試合時間は立ち技・寝技ともに２分の流しとし、時間内に決着がつかなかった場合は判定にて優劣を決します。 （５）五将・中堅・大将は、それぞれの種目で勝ち負けを決定する。
表彰	各リーグで１位となったチームを表彰する。
参加料	5,000円（税込）／１チーム
参加申込	平成２８年５月１６日（月）～平成２８年６月３０日（木） 道場代表者が既定の申込用紙でFAXもしくはメールにて申し込むこととする。 申込用紙のデータは以下のホームページよりダウンロード可能です。 http://hinomaru-kids.jp/shikoku7/ 参加申込送付先：一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会あて FAX　03-3453-8590，　Mail　entry@hinomaru-kids.jp
参加上の注意	（１）会場への入場は入場パスを持っている者だけに制限する。なお、入場パスの発行は次のとおりとする。 ①選手、②指導者（監督・コーチ）、③保護者 選手1名に対し、指導者に1枚、保護者に1枚。ただし、指導者用入場パスは各道場最大3枚までとする。 （２）当日の開館は8時30分ですが、主催者の指示に従うこと。 （３）持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体で責任をもって管理すること。 （４）健康に不安のある人は、保護者・道場指導者とで検討し棄権すること。 （５）皮膚真菌症(トンズランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。 （６）脳震盪について ①大会前1 ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。 ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。 ③（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。） ④練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。 （７）競技の特性上、責任ある者が付添い、引率者（指導者もしくは保護者）がいない場合は出場を認めない。
ゼッケン	選手は大会事務局から発送する大会用ゼッケンを既存ゼッケンの下部に縫い付けること。試合場への入場の際、大会用ゼッケンを選手入場パスとしてチェックするため、縫付けていない者は出場を認めない。



免責事項

1.主催者は大会開催中の事故、傷病等の応急処置を行う。なお各道場にて必ず公益財団法人全日本柔道連盟への選手登録、申請を行い、別途、スポーツ安全保険に加入していることを確認のうえ参加すること。
2.指導者、保護者、同伴者についても、スポーツ安全保険に加入するか、または自己の責任において大会に参加すること。
3.大会会場への往復中の事故・地震・風水害・降雪・事件については、主催者は一切責任を負いません。交通安全には十分注意のうえ、ゆとりを持って行動すること。また諸事情により大会が中止となった際の準備、移動などに関わる費用については、主催者は責任を負いません。
4.主催者は、個人情報の保護法令を厳守し、参加者の個人情報を取り扱います。ただし、次のことを了承してください。
・主催者もしくは委託先から申し込み内容に関する確認連絡をすることがあります。
・大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、関連情報の通知、その後のイベント案内に利用することがあります。
5.申込者は大会開催中の映像・写真・記事・記録・参加選手の氏名、年齢、住所（都道府県名、市町村名、所属団体名）等が大会パンフレット、大会記録集、新聞、雑誌等の印刷物及び、テレビ、インターネットへ使用されることを事前に承知すること、また掲載権と肖像権は主催者に属する。
6.申込み後の参加費は返金致しません。過剰入金、重複入金の場合の超過分も返金致しません。また、自然災害等で大会がやむなく中止になった場合も同様に返金致しません。
7.申込み手続きに関する手数料は各自でご負担ください。
8.主催者は、上記の申込規約の他、各大会規約に則って開催する。